

# NYA会報

Nagasaki Young Generation Association

発行 ▶ NYA (社) 長崎青年協会 / 長崎市五島町2-14 長崎印刷ビル 3階

TEL. 095-821-1625 FAX. 095-823-7375

会長 野島徹也 編集 ▶ 広報委員会 委員長 井手清治

スローガン 心意気

2001 11

## 11月号のテーマ「賑」 会長挨拶

会長 野島徹也



今年も、おくんち広場前夜祭、おくんち広場を開催し、会員一人一人の力を合わせる事により当初の趣旨、目的を達成し無事成功裡に終わる事ができました。併せて新世紀にあるべき新たなおくんち広場を構築する事が出来たと思っております。会員の皆さん大変お疲れ様でした。そして、多大なるご支援ご協力を頂きましたベンチャークラブの皆様、並び会員の奥様方にはこの場をお借りしてあらためてお礼を申し上げたいと思います。また、10月臨時総会におきまして平成14年度会長が選出されました。デフレスパイラルに陥っている世の中ではありますが、(社)長崎青年協会においては、私も夢と希望をもって、フレフレスパイラル!と、らせん状に向上していくようにと、心意気をもってエールを送りたいと思います。皆さんもご協力のほどよろしくお願ひします。さて暦の上では立冬を迎えますが、まだまだ「天高く馬肥える秋」皆さんも、秋の深まりを感じて取っていらっしやることでしょう。そこで11月4日は秋の味覚を収穫しに「いも掘り大会につれてって!」と題した家族懇親会が行われます。会員と会員の家族一同で土の香りを感じつつ大地の恵みを収穫し、喜びを分かち合い楽しい交流をする事が出来るでしょう。最後になりますが今月は11月臨時総会が行われますので、意識を持って全会員の皆さんの参加をお願いします。

第一号議案である平成14年度会長選任の件においては、次年度会長の立候補届出が田川清浩君の一人であったため、推薦人の峰章二君による推薦の弁、田川君による立候補の挨拶の後、信任投票が行われ、開票の結果、次年度会長に選任された。そして田川次年度会長の当選の挨拶をもって、臨時総会は無事終了した。

### 平成14年度会長は田川清浩君に決定!

生年月日: 昭和37年 6月22日  
血液型: A型  
勤務先: (有)宝将レストラン メイジャ  
協会入会: 昭和62年 4月

休憩後、再びミニ例会に戻り、交流委員会より11月に行なわれる「家族懇親会(いも掘り大会につれてって!)」の「熱血説明」が行なわれた。

続いて「3分間スピーチ」で、酒井君(コーディネーター:三瀬君)、馬渡君(同:野島会長)、原君(同:伊豫屋君)が「おくんち」をテーマにスピーチを行ない、10月生まれの「誕生者祝い」、「よろこび」が行なわれた後、最後に青年協会の歌を歌い、賑やかな中で10月臨時総会・ミニ例会を終了した。

二次懇親会は32名の出席により「長崎東映ホテル」で行なわれた。次年度会長も決定し、賑やかな二次懇親会であった。



熱血!説明中!!



先月入会の三谷君



10月生まれの皆さん



賑やかに二次懇親会

## ◀10月臨時総会・例会▶

平成13年10月22日(月) / ホテルニュー長崎



沖迫議長 & 浅田議事録作成人

本年度2回目となるホテルニュー長崎を会場とした臨時総会・ミニ例会が開催された。

19時よりミニ例会が始まり、会長挨拶、役員報告、委員会報告、同好会報告が行なわれた。

委員会報告の中では、研修開発委員会から先月入会の三谷勝大君の紹介がなされ(NYA会報10月号にプロフィールを掲載済)、青年協会はますます賑やかになりそうである。地域社会委員会からは、来月に行なわれる「福祉事業(餅つき)」の案内が行なわれ、そして地域事業委員会からは、先日行なわれた全体事業「おくんち広場」に関する報告、お礼の言葉が述べられた。

その後、臨時総会に移り、総務例会委員会による開会宣言、臨時総会成立宣言の後、議長が選出され、議

長より議事録作成人、議事録署名人が選出された。

会員数 77名 出席者 40名  
委任状 21名 総数 61名

議長 沖迫 司君  
議事録作成人 浅田康彦君  
議事録署名人 野島徹也君  
橋田徳之君



仁藤選挙管理委員長の説明



勿論「〇」で投票!?

## おくんち広場設営

平成13年 9月29日(土) ~ 10月6日(土)

9月29日午後1時、明日のおくんち広場全体設営に先立ち、会場となる江戸町公園にて安全祈願祭が行なわれた。

30日は、よく晴れた前日と打って変わって天気予報通り雨だった。雨に濡れ、足もとのぬかるむ中、どれだけのことが出来るのか不安であったが、テント設営、コンパネの搬入、厨房機器の搬入、椅子の搬入等々…、かなり設営が進んだのはさすがだ。協会員の『心意気』を見たようだ。しかしながらゲームブースで使用するパネルの絵書きは、雨に濡れないよう事務局での作業となった。そして設営はおくんち広場前夜祭が行なわれる直前まで、連日夜遅くまで行なわれ、江戸町公園は普通の「公園」から、「おくんち広場」会場へと変身していった。



安全祈願祭



雨の中での全体設営



絵描き職人集合

# おくんち広場 前夜祭

6日、午後6時半より施設（今年はみのり園、マリア園、フリースペースの会、つくしん坊）の子供達と青年協会会員の家族、計約300名を招待しての「おくんち広場前夜祭」が開催された。

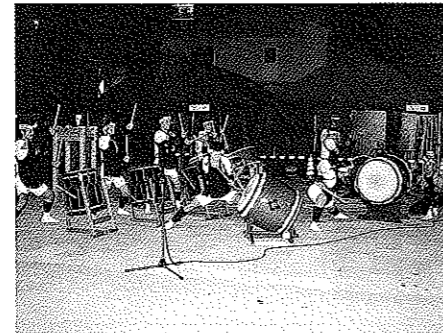
飲食でお腹を満たし、ゲームで遊び、「鯨太鼓」、「十善寺龍踊り」の出演に何度も「もってこーい」の声をかける頃には、場内の興奮は頂点に達していた。そしてその興奮が覚めぬうちに前夜祭は幕を下ろした。

後日、みのり園様よりお礼状が届きましたので、その中の1通のメッセージを紹介します。

「僕は、佐世保出身で、くんちの龍踊りを見るのは、初めてでした。たくさんのおいしい食べ物をおなかいっぱい食べ、ゲームもたくさんする事ができました。本当に楽しかったです。皆様ありがとうございました。」

### 三瀬健司地域社会委員長のコメント

平成13年度おくんち広場前夜祭が、10月6日無事終了しました。当初は何がなんだか分からず原委員長に尋ねながら動員に動き回りました。施設に招待状を持っていきながらの挨拶では、『また招待して頂いてよかった』等の言葉を頂き、本当に子供達が楽しみに、また喜んでいる事を実感しました。前夜祭から帰るときの子供達の挨拶の時、楽しそうな笑顔が目に焼き付いています。又、昨年度と今年度の青少年育成事業の子供達も、久しぶりの再会を喜んでくれたことも良かったと思います。銀屋町・岩川町東部自治会・十善寺龍踊会の皆様には、盛り上げて頂き感謝のしようもありません。ありがとうございました。



「鯨太鼓」熱い!



「十善寺龍踊り」と一緒に

ゲームブースには常連さんがついているようで（もちろん子供達）、「毎年、子供がここに来てゲームをするのを楽しみにしている。」と言っていた引率者の言葉にも現れている。



「ハム太郎ダイスする?」

今年も「禁煙」、「ゴミの分別」が行なわれていたが、清掃・警備係はゴミ収集に疲労困憊だった。



「落ちたらダメよ!!」

「江戸町公園にあの懐かしいお化け屋敷が復活した!」と、寺本MCが絶叫していた「お化け屋敷」も盛況だった。しかし、内部を破壊していく不届者がいたのは残念だ。



「また来たの?」



「怖いよー、コワイよー」



「おーっ!一等だ!!」



「お化け屋敷復活です!!」

-WE LOVE NAGASAKI-

## おくんち広場開催

平成13年10月6日(土) (前夜祭)  
7日(日)~10日(水) / 江戸町公園

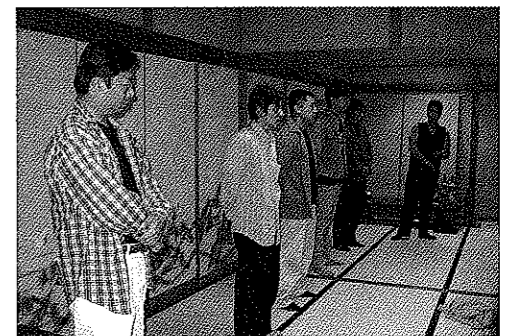


### 「おくんち広場」初参加者中、3名の感想

- ・片岡義勝君 初めての「おくんち広場」への参加でしたが、あの規模、盛り上がり、子供達の笑顔は「すごい」の一言。これが諸先輩方が築いてこられた伝統なのだと痛切に感じた。9月30日から10月10日まで、仕事の合間にしか参加できなかったが最後までやり通した何とも言えぬ達成感は体験しないと分からない。「妻よ、子よ、許せ!」協会卒業まで父のおくんち広場参加は毎年続くだろう。
- ・片岡浩一君 こんなにハードな事業が有るとは思いませんでした。とにかく疲れました。でも、ゲームコーナーは子供達を相手にしていたので楽しかったです。
- ・三谷勝大君 私は、「おくんち広場」には前夜祭も入れて5日間参加しましたが、来場者が多いことと、帰られる際の満足した様子には正直驚きました。又、会員の働きぶりにも見習わなければならない部分が多いと感じました。今後、付いていだけで精一杯ですが、幸いにして顔も覚えて頂けたようすし、同じ仲間として活動できる契機になったのではないかと思います。

### 原喜一郎地域事業委員長のコメント

今年の長崎くんちは雨で順延となり10日迄となりました。我々もおくんち広場を順延し、全体設営から撤去まで12日間と長い期間の事業でした。全体設営も雨にたたられ、体調を崩さないかと心配しながら設営。7日、8日は2カ町の庭先廻りの踊り子さんより花を添えて頂き、夕方のイベントでは、たぶちむつみさん、地球防衛軍の皆様による歌での演出、10日は最後を締め括るのにふさわしく、賑町の恵美須船の勇壮な引き廻しが見事でした。今年もまた、おくんち広場が何事もなく、無事終わったなあ、という感じです。統率力がある青年協会会員一人一人の力を再認識させられたおくんち広場でした。この紙面をお借りしてお礼申し上げます。又、おくんち広場を外部より支えてくださった皆様にも同様に申し上げます。今後も、この長かったおくんち事業のことを胸に一步一步前進し、頑張って青年協会活動を送って頂ければと思います。皆様御疲れ様でした。



お疲れ様でした

# おくんち広場



笑顔の本部



庭先回り来場（賑町）

地域事業委員会、会員の皆さん、お疲れ様でした。又、会員の奥様方、OBの皆様、そして「ベンチャークラブ」の皆様、お手伝い頂き誠に有難うございました。

7日~10日はおくんち広場の本番である。7日、8日は日曜、体育の日（ハッピーマンデー）のため、午前11時のオープン前よりかなり混雑していた。そしてその混雑は日中はもちろん、日没後も続き、終了時間を延長する事になった。

しかし9日は平日、かつ、雨で「お上り」中止のためか来場者が少なく、10日も平日のため昼間はのんびりとした空気が流れていた。しかし、夜は撤去、清掃と大忙しであった。

飲食ブースでは恒例メニューである「うどん」、「カレー」はもちろん、初登場の「チキンナゲット」、「あげタコ」、「アメリカンドッグ」等の揚げ物類も人気を博した。



「スマイル0円」



「いそがしカー」



「ジュースも氷もあるよー!」



「準備OK!!」

## 編集後記

今年も賑わった長崎くんち。期間中の人出は31万人であったようだ。昨年の33万6千5百人よりは減少したが、昨年は過去最高の人出であったので、悲観することはないと思う。観光客減少に悩む長崎の街は、おくんち期間中もそうだったが、最近、修学旅行生を含む観光客で賑わっている。秋の観光シーズンとは言え久しぶりの光景だなあ...、と思っていると、9月のアメリカで起きた同時多発テロ以来、米軍基地が集中する沖縄への観光客が激減し、その一部がこちらへ流れているようだ。そんな最中、長崎オランダ村が閉園した。最盛期には年間入場者数200万人と賑わっていたが、昨年は22万人と落ち込んでいた。この不景気の中、本当の賑わいが戻るのいつになるのかな、と思うこの頃だ。